

“ふるさとちば”のための政策推進を

# 江野澤 よしかつ えのさわ吉克県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

## 市内の道路網整備を強く迫る!



壇上から道路問題を訴える江野澤県議

### 6月県議会一般質問 袖ヶ浦市特集

## 地域の均衡ある発展に不可欠

市議会から県議会へ活動の舞台を移して、2期目に入った袖ヶ浦市選出の江野澤吉克(えのさわ・よしかつ)県議は、2月県議会の予算委員会での質疑に続いて、6月県議会でも一般質問に登壇しました。江野澤県議は、今年4月、東京湾アクアラインの着岸地である木更津市金田地区に大型アウトレットがオープンし、多くの人が訪れ、大変な賑わいを見せていることから、地域の均衡ある発展を目指す袖ヶ浦市にとって欠かせない幹線道路網整備について、重点的に取り上げました。議会傍聴席は、江野澤県議の質疑を聞く多くの市民が駆けつけ、ほぼ満席となりました。また、議会最終日には、常任委員会の所属替えがあり、江野澤県議は新たに県土整備常任委員長に就任しました。

### 東京湾岸道路

江野澤議員 東京湾アクアライン着岸地周辺地域が、産業が集積する新たな都市機能を形成するために、国道16号と金田インターチェンジを結ぶ東京湾岸道路や、交通の結節点である袖ヶ浦駅周辺を生かした袖ヶ浦駅海側区画整理とアクアライン着岸地を結ぶ都市計画道路などの関連道路網の整備は必要不可欠です。そこで、以下の道路問題について伺います。まず1点目として、東京湾岸道路の木更津市金田から袖ヶ浦市今井までの間の具体化に向けた取り組みはどうか。

たごころです。アライオン着岸地周辺がバランスのよい都市として発展していくために、東京湾岸道路の早期整備が実現するよう、引き続き国への働きかけを要望する。

### 西内河根場線と中野畑沢線

江野澤議員 都市計画道路高須賀和田線について、今年度より事業着手したと聞いているが、都市計画道路西内河根場線及び中野畑沢線の未整備区間の整備をどのように考えているのか。県土整備部長 この道路整備は、昨年度より着手している袖ヶ浦駅海側特定土地区画整理事業や、今年度新たに事業化した高須賀和田線の進捗状況を踏まえ、検討してまいります。整備については、着手している高須賀和田線と袖ヶ浦駅海側区画整理事業の進捗を踏まえ、検討してまいります。

### 要望 都市計画道路西内河根場線と中野畑沢線の整備は重要になってくると思っています。ぜひ早期に検討するよう要望する。

さる6月1日には、このようなことを踏まえ、沿線自治体や民間団体が構成する「東京湾環状道路並びに関連道路建設促進期成同盟」により、未整備区間の具体化に向け、国へ要望し

### かずさインターチェンジ

江野澤議員 圏央道の追加インターチェンジである(仮称)かずさインターチェンジ計画の現状はどうか。県土整備部長 (仮称)かずさインターチェンジは、かずさアカデミアパークへのアクセス強化を図るため、平成19年に設置が決定され、これまで国により、コスト削減の検討や周辺の環境調査などが進められています。一方、県は「かずさアカデミアパーク事業の新たな展開」として、誘致対象業種の拡大などの見直しを行なうこととしたところで、国は、このような動きも踏まえ、今年度、周辺地域の開発動向や交通量調査を行い、本インターチェンジの効果などを検討することとしています。県としては、早期のこの計画の具体化が図られるよう、国へ協力してまいります。

### 東横田駅前の交差点

江野澤議員 国道409号、J.R東横田駅前の交差点について、交通量調査を行なったと聞いているが、その結果はどうか。また、渋滞解消に向けて、今後どのように取り組んでいくのか。

●県政と袖ヶ浦市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

えのさわ吉克 県議事務所  
〒299-0236 袖ヶ浦市横田413-9 TEL.0438-75-8881 FAX.0438-75-8882

# 県土整備常任委員長に就任!

# 地域振興のため議会活動に傾注!

## 救急救命に県有地払い下げを

江野澤議員 袖ヶ浦市長 浦消防署の県有地払い下げ要望についてですが、同消防署は、消防車や救急車が出動する際、署に接している道路が一方通行になっているため、千葉方面に出動する際は、いったん反対側の木更津方面に向かうことになるため、大きく回り道をするようになります。

一刻を争う救急救命活動にとつては、この回り道に要する時間の短縮は、喫緊の課題です。これを解決するには、隣接する県の旧環境緑化センターの土地を道路用地として使用することが考えられます。袖ヶ浦市からの県有地払い下げ要望について、どう受け止めているのか。



再質問に立つ江野澤県議

江野澤議員 プレジャーボートの不法係留に対して、今後どのような対策を講じるのか。

### 要望

救急救命体制を第一線で支える地元救急隊の出動時間短縮のため、県は、袖ヶ浦市の意向にそつた結論を出してほしい。

別の構成比は、港湾区域で60%、河川区域で31%、海岸区域で5%、漁港区域で4%となっています。

### 要望

県土整備部長 平成15年1月のプレジャーボート条例施行後、パトロールの強化、船橋ボートパークなど係留保管施設の整備、強制移動などの対策を実施した結果、平成22年度までに不法係留は1200隻減少しました。

## 農家の子弟は地域の担い手

江野澤議員 千葉県は全国屈指の農産物の供給基地として重要な役割を果たしており、農業は地域経済を担う産業の一つとなっています。しかしながら、現在、担い手不足や高齢化の進展、農業所得の減少など、厳しさが増しています。君津地域では、比較的規模の小さな農家が多数を占め、これら農家の方々が、営農を継続して地域農業を支えているのが現状です。地域農業を維持していくため、農業後継者をどのように育成しているのか。

### 森田知事

農家の子弟である農業後継者は、農業の厳しさを肌で感じ、農地等の営農条件も整っていることから、地域の中心的な担い手として期待しているところですが、

### 江野澤議員

生産者の所得向上を図るための販売促進対策に、どのように取り組んでいるのか。

### 江野澤議員

農産物の販売に、チーバくんをもっと活用すべきと思うがどうか。

## プレジャーボート 不法係留1700隻も

江野澤議員 県内にはプレジャーボートの係留保管施設がいくつか確保されていますが、まだまだたくさん不法係留が見受けられます。放置された船や無秩序な係留が見受けられる河川や水路では、ほかの船舶の航行の妨げや放置船からの油漏れによる水質汚濁など、さまざまな問題を引き起こしています。

私は、自動車を購入する際、車庫証明が必要なのに、船を購入する時は不要だということ自体に問題があるのではないかと思えます。千葉県のプレジャーボートの不法係留は、どのような状況か。

県土整備部長 県では、プレジャーボートの不法係留の状況を把握するため、3年ごとに実態調査を行っています。平成22年9月の調査では、1700隻の不法係留が確認され、水域

において、多くの優秀な経営事例を学び将来の経営ビジョンを描くセミナーの実施などの支援をしているところですが、

今後とも、関係機関・団体と連携しながら、農業後継者のネットワークづくりにや経営発展段階に応じた細やかな支援を行い、本県農業を支える担い手の育成・確保に努めてまいります。

え、厳しい輸出環境にありますが、海外でのトップセールスを行うなど、輸出の促進に取り組んでまいります。

## 6月県議会一般質問

今回の要望は、緊急車両の出動時間を短縮するため

プレジャーボートの不法係留の状況を確認され、水域

また、新たな販路拡大に向け(1)食品製造業や量販店とのマッチングや大規模な展示商談会への出展(2)生産者団体等が取り組む農産物のブランド化や新たな販売促進活動などへの支援に加

また、今年度は、米の袋にチーバくんをデザインして販売をしようとしているところですが、

また、今年度は、米の袋にチーバくんをデザインして販売をしようとしているところですが、

また、今年度は、米の袋にチーバくんをデザインして販売をしようとしているところですが、



100人以上の市民が詰めかけた県議会傍聴席